

エポテクト タールフリー W

EPOTECT TAR FREE W

ハイソリッドタールフリー変性エポキシ樹脂塗料

系統

ポリアミド硬化ハイソリッドタールフリー変性エポキシ樹脂塗料(2液形)

特徴

- 1) コールタールを含まない。
- 2) 高固形分(ハイソリッド)タイプである。
- 3) 厚塗り性に優れており、1コート仕上げも可能である。
- 4) タールフリーなので、塗り重ね時のニジミがない。
- 5) 耐薬品性・耐油性が優れている。
- 6) 耐海水性・耐水性が優れている。
- 7) 強じんで、たわみ性と耐摩耗性がよい。
- 8) 低温での乾燥性が優れている。
- 9) JIS K 5664 1種の品質要求項目を満足する。

塗料性状

項目	内容
1 荷姿	20kgセット ベース : 17kg 硬化剤 : 3kg
2 混合比(重量比)	ベース / 硬化剤 = 85 / 15
3 色	ブラック、ブラウン
4 塗料密度(塗料比重)	1.33(黒)
5 溶剤密度(溶剤比重)	0.86
6 加熱残分	75%(黒)
7 劇物表示 (品名・含有率)	
8 労安法上の 表示有害物	ベース: キシレン エチルベンゼン 1-ブタノール 硬化剤: イソプロピルアルコール キシレン、トルエン 1-ブタノール イソブチルアルコール
9 使用有機 溶剤種別	ベース : 第2種有機溶剤等 硬化剤 : 第2種有機溶剤等
10 消防法による 危険物区分	ベース : 第2石油類(非水溶性) 硬化剤 : 第1石油類(非水溶性)
11 硬化剤の成分 による区分	変性ポリアミドアミン
12 ホルムアルデヒド 放散等級	

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装要領

- 1) 調合と熟成
ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合したのち、下記のシンナーで粘度を調整する。
- 2) 使用シンナー名
テクトEP内面用シンナー
- 3) 希釈率(重量比)
エアレス 0~5%、 ハケ塗り 0~5%
- 4) エアレス塗装条件
2次圧 10MPa(100kg/cm²)以上、
チップNo. 163T - 619~723

適用規格 JHS 相当 1
JIS K 5551:2008 C種2号

塗付量と膜厚

	平均膜厚		標準塗付量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー	120	200	360
ハケ塗り	60	100	180

注) 標準塗付量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 使用制限

項目	温度	項目		
		5	10	20
乾燥時間	指触	1時間	1時間	30分
	半硬化	16時間	12時間	6時間
標準塗装間隔 注)	最短	20時間	16時間	12時間
	最長	14日	10日	10日
可使用時間		4.5時間	4時間	3時間

注) 同じ塗料または同系統の塗料を塗り重ねる場合です。

適用素材

鉄

適用下塗塗料

SDジンク

適用上塗塗料

耐熱温度(大気バクロ環境)

弊社にお問い合わせ下さい。

使用上の注意事項

- 1) 夏期には使用制限が短いので、エポテクト タールフリーを使用してください。
- 2) 没水部に使用する場合は、最低5日間(20)は養生してください。
- 3) 塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
- 4) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。

- 1 日本道路公団規格 JHS - P - 09Bに準拠した試験を日本塗料検査協会で行った結果、本品はこの基準を満足しています。